

2011年5月22日(日) 東京 第4回日中韓サミット



サミット前日に福島県を訪問し、同県産の野菜や果物をほおぼる(右から)温家宝・中国国务院総理、一人おいて李明博・韓国大統領、菅直人総理、佐藤雄平福島県知事(Yonhap/アフロ)

日中韓サミット首脳宣言、および「原子力安全協力」「再生可能エネルギー及びエネルギー効率の推進による持続可能な成長に向けた協力」「防災協力」の3つの付属文書が発出されました。また、前日に中韓両首脳が仙台及び福島県の被災地、避難所を訪問したことに對し、菅総理大臣が深い感謝の意を表しました。

<参照>外務省HP：第4回日中韓サミット(概要)

http://www.mofa.go.jp/mofaj/area/jck/summit2011/jck_gaiyo.html

2011年6月21日(火) ワシントンD.C. 日米安全保障協議委員会(「2+2」閣僚会合)



国務省で記者会見する(左から)北澤俊美防衛大臣、ロバート・ゲイツ国防長官、松本剛明外務大臣、ヒラリー・クリントン国務長官(AP/アフロ)

両国は、不確実性を増す日本及び地域の安全保障環境を踏まえ、05年、07年の共通の戦略目標を見直し再確認するとともに、日米間の安全保障・防衛協力の深化・拡大、在日米軍再編に関する06年のロードマップの補完及び着実な実施、東日本大震災及び原発事故への日米共同対処を踏まえた、多様な事態への両国の対処能力を強化することで一致しました。

<参照>外務省HP：日米安全保障協議委員会(「2+2」閣僚会合)の開催

http://www.mofa.go.jp/mofaj/area/usa/hosho/2plus2_gai1106.html